

2026 年 2 月 10 日

株式会社デジック

株式会社デジック、北海道イエロースターズの連携基盤をスマホ化 Buddycom 導入で“脱トランシーバー”を実現

株式会社デジック（本社：北海道札幌市、代表取締役：中村 真規）は、男子プロバレーボールチーム「北海道イエロースターズ」様に、現場コミュニケーションツール Buddycom（バディコム）を導入いただいたことをお知らせします。

スポーツ運営の現場では、トランシーバーを使った連携が一般的ですが、「聞き取りにくい」「作業中に応答しづらい」「機材管理が煩雑」といった課題が存在しています。今回、スタッフが日常的に使用するスマートフォンで運用できる Buddycom を採用することで、運営全体の連携精度向上・情報伝達の確実性向上・機材管理負担の軽減が期待されています。



HOKKAIDO YELLOW STARS

Buddycom は、クリアな音声での通信や録音機能による確認のしやすさに加え、場面に応じた連絡が可能なグループ設定など、スポーツ現場で求められる機能を備えています。さらに、映像を見ながら共有できるコミュニケーションや、音声内容を瞬時にテキスト化して共有できる機能により、従来のトランシーバー運用で課題となっていた応答の遅れや聞き取りづらさが大幅に改善されます。また、Buddycom はリアルタイム翻訳機能も搭載しており、今後は海外選手やスタッフとのコミュニケーションに活用できる余地があるなど、運営体制のさらなる強化にも寄与します。これらの機能により、運営全体のコミュニケーション精度が向上します。

デジックでは、今回の導入を契機に、スポーツクラブ、イベント運営企業、自治体イベントなど、現場での迅速な連携を必要とする組織に向けて Buddycom の導入支援を強化していく方針です。

【北海道イエロースターズ 代表取締役社長 澤野佑介様 コメント】

「試合運営では瞬時の判断を求められる場面が多く、従来のトランシーバーでは聞き取りづらさや通信範囲の狭さが課題でした。Buddycom は移動中でもスマートフォンの電波が届く範囲であれば支障なく通信ができ、録音で後から内容を確認することもできるため、社員のストレスが大きく減少しました。今後はチーム運営のあらゆる場面で Buddycom を活用していきたいと考えています。」

【Buddycom（バディコム）について】

株式会社サイエンスアーツが提供する IP 無線アプリ。インターネット通信網を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。利用実績は、スポーツ団体、自治体のほか、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

WEB サイト : buddycom.net

<報道機関からのお問合せ>

株式会社デジック 広報

e-mail : press@dgic.co.jp

TEL: 011-210-8000